

FAXNEWS

横浜市会 ほっとライン

日本共産党横浜市議団

電話 045(671)3032  
FAX 045(641)7100

No.278 2009年9月11日(金)

9月議会

市政運営・財政再建などについて、新市長がどのように考えているのか、それに対して各会派の態度はどうかなど、みなさんご自身で確認してください。ぜひ、傍聴にお越しください。

9/15 (火)  
午後1時30分頃

(時間は前後する場合があります)

# 一般質問 大貫憲夫 議員 (青葉区)

主な質問項目(予定)

## 1 市民のくらしの充実と財政再建について

市民のくらし応援のために、子育て支援として少人数学級の実施、保育所待機児童の解消に全力を。また、国民健康保険証の取り上げをやめ、新型インフルエンザに対する緊急対策として資格証発行の全世帯に短期証の発行を。

財政再建に向けて、事業の「選択と集中」についての市長の考え方を問うとともに、市債発行を5%抑制することに固執せず、特別会計・企業会計や外郭団体の借入金の返済を急がず、くらし支援と財政再建を両立させるべきではないか。

## 2 歴史教科書問題

教育委員会は歴史をゆがめる自由社版の中学歴史教科書を採択したが、市長の見解と、教科書取扱審議会のあり方について

## 3 平和問題

横浜港に“核”を持ち込ませないために「非核神戸方式」を導入し、市として非核都市宣言をすべきではないか。



日本共産党議員の発言とそれに対する答弁は、党市議団HPでご覧になれます。(原則として発言翌日までに掲載)

### 議会の日程 (カッコ内は、登壇予定の日本共産党議員)

- 9月15日(火) 本会議：一般質問(大貫憲夫議員)
- 9月16日(水)～18日(金) 常任委員会：議案等審査
- 9月25日(金) 本会議：議案討論(河治民夫議員)、議決
- 9月30日(水)～10月19日(月) 決算特別委員会

※本会議は、議場での傍聴のほか、各区役所市民広場等でのモニター傍聴、インターネット傍聴ができます。常任委員会は、市庁舎議会棟でモニター傍聴ができます。



みなさんの傍聴を、お待ちしております!